

徳島県の食文化、郷土料理を若い世代に継承！

事業実施主体：徳島県

- 第4次食育推進基本計画では、今後の食育を進めるにあたり、「持続可能な食を支える食育の推進」を重点事項のひとつとして掲げ、地産地消や地域食文化の保護・継承について、より一層推進することとしている。
- 食育に関する意識調査（農林水産省 令和5年3月公表）によると、「地域や家庭で受け継がれてきた伝統的な料理や作法を受け継ぎ、伝えているか」という問いに対して『伝えている』と回答した人の割合は、44%、特に若い世代で『伝えていない』と回答した人の割合が高くなっていることから、若い世代を重点対象として地産地消・地域食文化の保護・継承の推進に取り組んだ。

徳島県



徳島県全域

【取組の内容】

- 地域ならではの食文化を伝える「郷土料理教室」

徳島県には、県下全域で食べられている郷土料理のほかにも、各地域の地理や特産物に基づき生まれた郷土料理がある。

こうした地域ならではの郷土料理に触れる機会として、県内各地域の若い世代を対象とした「郷土料理教室」を開催した。



親子で郷土料理をつくる様子



徳島の郷土料理「そば米汁」

【取組の成果】

- 地域ならではの食文化を伝える「郷土料理教室」

郷土料理教室では、一般的な郷土料理はもとより、参加者の暮らす地域で独自に受け継がれてきた食文化について、深く知ってもらえる取組となり、地域食文化の継承につながった。

参加者からは、「郷土料理を通じて地域の文化も知ることができた」「郷土料理の素晴らしさに初めて気づくことができた」などの感想が寄せられた。

【事業の目標】

- ①地域や家庭で受け継がれてきた伝統的な料理や作法を継承し、伝えている国民の割合を増やす。
事業実施前 44%
→事業実施後 98%
- ②産地や生産者を意識して農林水産物・食品を選ぶ国民を増やす。
事業実施前 69%
→事業実施後 98%

